

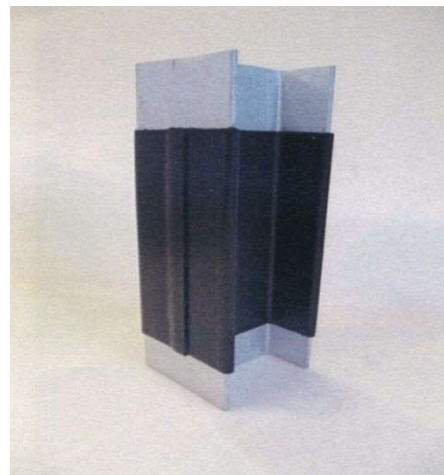
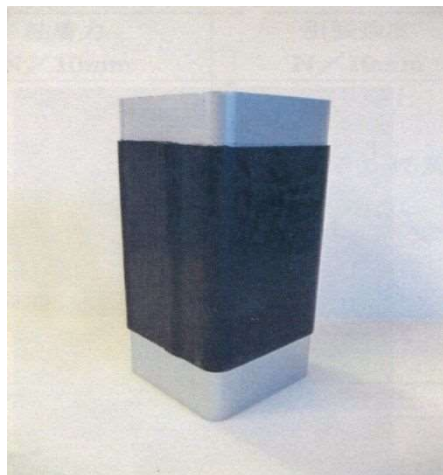
【鋼製防護柵】 支柱地際部新防蝕対策 防錆シート「プロップガード」

鋼製防護柵支柱防錆材料の試験方法、
「NEXCO0808-2008」に基づき、
財団法人日本塗料検査協会に於いて試験を修了し、
防錆効果を確認しております。



【特許取得済】

防錆シート「プロップガード」

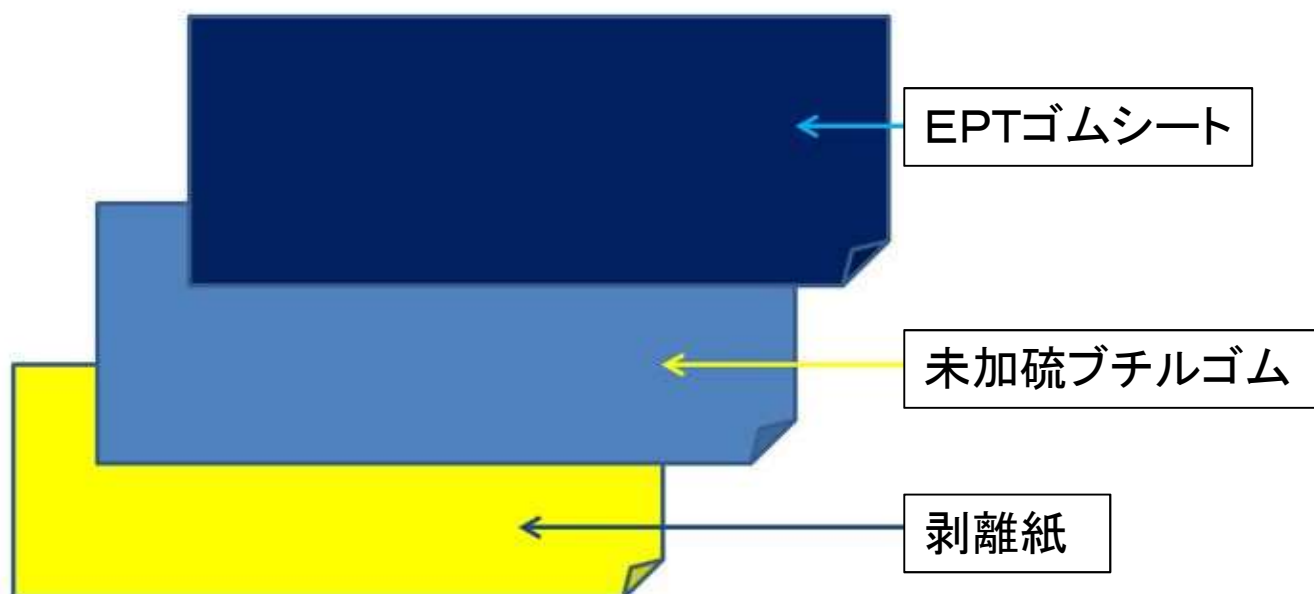


◎ 特 性 ◎

- ◆外装にEPTゴムを使用、耐候性・耐熱性・耐寒性に優れています。
- ◆軟質系で弾力があり、強力に密着して雨水の浸食を防ぎます。
- ◆形状・寸法も万能に対応し、特注対応も可能です。
- ◆材質が柔らかい為、変形支柱などにも対応できます。

製品構成

当製品はEPT(EPDMエチレン・プロピレン)ゴムと未加硫ブチルゴム、剥離紙から構成されています。



高速道路に付帯する鋼製防護柵支柱の地際部は、長年の自然現象により腐食が進行し、支柱肉厚が減少し、やがて外力に耐えられなくなります。

そこで、高速道路総合研究所・東日本道路株式会社_技術部技術企画課の指導の下、恒久的な防蝕対策として、防錆シート「プロップガード」の研究開発を致しました。



* 写真は、支柱埋設部がマイクロセル現象により、金属腐食が進行した状況です。

《 特 徴 》

- ① 素材にゴムを使用している事で、柔軟性があり、施工性が向上。
- ② 寸法別にカットされている為、現場で貼るだけ。
- ③ 治具等の仕様が不要であり、施工の手間を減少。



①位置を決める。



②貼り付ける。



③圧着する。

素材・性能・型式

1. 寸法

型式	支柱径	厚み (ブチルゴム+EPTゴム)	幅	長さ (重ね÷15mm)
PG-1型	Φ114.3用	2. 5mm	200mm	380mm
PG-2型	Φ139.8用	2. 5mm	200mm	465mm
PG-3型	□125用	2. 5mm	200mm	500mm

2-1. 粘着テープ(ブチルテープ)の性能

粘着力 N/10mm	引張強度 N/10mm	摘要
3. 2以上	24. 0以上	No5931-50

* 物性試験結果はJIS Z 0237及び1528に準ずる試験方法で定めています。

2-2. EPTゴムシートの性能

硬度	引張強度	切断時のび
70±5	最少7MPa	最少200%

* JIS K 6250(加硫ゴム物理試験方法)に準ずる試験方法で定めています。

出荷単位は各寸法ごと、1箱(50枚入り)とさせていただきます。
少量出荷をご希望の場合、担当者へご連絡ください。
上記寸法以外の特注寸法も制作可能です。

製品の材質と特徴

- 表面素材のEPT(EPDM)ゴムの性能については、主鎖が科学的に安定な飽和炭化水素からできている為、日光やオゾンによる分子主鎖切断による劣化が生じにくい。状態試験・熱老化試験・圧縮永久歪みのデータを見ても、耐候性・耐熱性・耐寒性に優れた素材とされている。
- 未加硫ブチルゴムは、防錆効果・耐ガス透過性が特に優れ、耐酸性・耐候性・耐オゾン性が良好なゴムシートである。
- このEPTゴムとブチルゴムは同質系であり、速やかに気密に合板できる。さらにEPTゴムとブチルゴムの密着性が強い、相性の良いものを選定している。合わせ目の接着性・密着性を強くすることで、施工後に剥がれることが無く、長期にわたり防錆効果を発揮するためである。

現場での作業性

- 鋼製支柱にこの防錆シートを装着させるとき、軟質系で弾力があるため、とても扱い易い。
- 鋼製支柱に直接埋没時の長さを決めた位置に、防錆シートを巻き付けておく。
- 打設機に、予め防錆シートを貼り付けておいた鋼製支柱をセットするだけで打込み作業に掛れるため、効率が良い。



工程	作業内容	注意事項
下地処理	①支柱に付着した表面の汚れ・水分・油分を除去する。 ②貼り付ける位置にマーキングをする。 (防護柵設置要領に基き、地上50mm、地中150mmの地際部)	雨天・降雪時の野外作業は避ける。 汚れ・水分・油分が残っていると、粘着力が十分発揮されない事があります。
施工	プロップガードから剥離紙を剥がしながら、支柱に貼り付ける。 * 剥離紙を100mm程度剥がし、マーキングした位置に50mm程度貼る。この際、支柱に対して直角に張付ける事で、きれいに仕上がる。	貼り付け時に、空気が入らないよう十分に気を付けて下さい。 最後の貼り合わせ部分は段差ができる為、十分に圧着を行って下さい。

製造元: 杉中機材株式会社

〒198-0012

東京都東村山市萩山町1-1-29

販売元: 蔦井株式会社

本社

〒451-0083

名古屋市西区新福寺町1-57

TEL 052-521-9131

Fax 052-521-9137

東京支店

〒105-0003

東京都港区西新橋3-23-5

御成門郵船ビル

TEL 03-6435-8760

Fax 03-6435-8761